

地域の中小企業の社会事業化を支援する若手支援者の育成事業
「地域の中小企業の社会事業化を支援する助成等を行う組織の設立支援事業」
二次公募 内定団体一覧

一般社団法人 全国コミュニティ財団協会
2021年9月1日

一般社団法人 全国コミュニティ財団協会が実施する、休眠預金等活用に基づく「地域の中小企業の社会事業化を支援する若手支援者の育成事業」の内定団体の名称、申請事業の名称及び概要、選定過程、選定理由、助成総額とその算定根拠を公募要領 p.19「13.審査結果の通知と公開」に基づき、公開いたします。

【選定過程】

公募期間：2021年3月29日～5月10日正午
公募説明会：2021年3月29日～5月10日 動画視聴
申請団体ヒアリング：2021年6月1日
審査会：2021年6月7日
内定団体の決定：2021年6月11日
内定団体への審査結果通知：2021年6月15日

※助成金内訳は、実行団体よりご提出いただきました事業計画書・資金計画書に基づき算定しております。

【内定団体】

(全1団体・順不同)

団体名	事業実施地域	申請事業名
特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議	高知県	こうちコミュニティファンド (仮称)

団体名	事業実施地域	申請事業名	
特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議	高知県	こうちコミュニティファンド（仮称）	
助成額	総事業費	管理的経費	直接事業費
¥22,000,000	¥24,000,000	¥0	¥24,000,000
申請事業概要	<p>こうちコミュニティファンド（仮称）が地域の市民活動への資金分配団体として自立・安定的に継続をして、高知県内での周知がはかられ、顔の見える関係性を活かした伴走支援をはかった事例として全国的に注目される取り組みになるよう事業を実施する。</p> <p>こうちコミュニティファンド（仮称）の支援を得た団体の活動が生まれ、起業・定住した若者が自ら活動を活発にして地域で評価され、次の若者への刺激をもたらす好循環を地域にもたらし、草の根の市民活動や中小企業の社会事業化などによって、社会課題解決能力が飛躍的に向上していることを目標とする。安定した寄付による資金循環が地域における社会事業拡大を支援する。</p>		
採択のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ● 法人設立から 20 年間、市民活動センターを拠点として、高知市内を中心に丁寧に地域で協働の取り組みを重ねて実績を作ってきた点や、市民活動団体や事業者、研究者等の多様性のある理事会のガバナンス体制が高く評価されました。 ● 現状の計画では、草の根の市民活動団体への支援に力点が置かれている一方で、地域の中小企業、地場産業を地域の課題解決を図る担い手として、非営利セクターへの支援と同時に「社会事業化」を図る為の支援を重視する必要があるという指摘がありました。 ● 事業のプロセスにおいては、高知県内の全域から始めるのではなく、高知市内や特定エリアからスタートするなど、足場を固めつつ、徐々に全県に広げていくことが望ましいという言及もありました。特に、市街地と中山間地域は課題感も必要とする支援も異なるため、それぞれの状況や特性にあった資金仲介及び伴走支援のあり方を模索していくことが期待されます。 ● 事業を進めていくにあたって、新規採用職員だけに事業を任せるのではなく、理事・事務局長も含めて組織として運動を展開していくことが欠かせません。 		